

インフォメーショングラフィックスルーブリック

評価項目	評価基準			
	S・A	B	C	D
伝いたいメッセージを文章化してイメージで表現できる。(c-2)	伝いたいメッセージを概念化させ、理由について説明でき、表現についても授業で扱わない技術的テクニックの表現をすることができる。	伝いたいメッセージを概念化させ、理由について説明でき、良く表現できる	他人のアドバイスがあれば伝いたいメッセージを概念化させ、理由について説明でき、良く表現できる	他人のアドバイスがあっても自分で伝いたいメッセージを表現できない。
制作したいイメージについて似ている例、文献調査することで PositionMap をかけ分析力を学ぶことができる。	文献調査について授業で扱わない技法などを活用し分析することができる。	制作したいイメージについて似ている例、文献調査をすることで PositionMap を良く理解して制作できる。	他人のアドバイスがあれば例、文献調査を用いて PositionMap を制作・理解できる。	アドバイスがあっても自分で文献調査を用いて PositionMap を制作・理解できない。
コンセプトのビジュアル表現ができる(c-2)	コンセプトについて授業で扱わない様々なビジュアルについて調べ表現できる。	コンセプトのビジュアル表現について理解し様々な案を出させる。	アドバイスがあれば自分のコンセプトをビジュアル表現できる。	アドバイスがあってもコンセプトをビジュアル表現することができない。